



EXP1 Models Certified for:
Class I, Division 1, Division 2, Group D, T3C and Class II, Division 1, Division 2, Groups E, F and G



GUARANTEED for the Safe Recovery of Combustible/Conductive Dusts and Flammable Liquids

ESD Safe Vacuum Cleaners for Hazardous Locations are designed to prevent ignition hazards. We use metal parts or Static Dissipative Powder Coating to prevent Electrostatic Discharge (ESD)

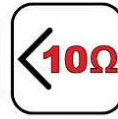


Complies with NFPA 77 "Recommended Practice on Static Electricity"

Characteristics



EX Certified



Less than 10 ohms



HEPA-Included



Dry Recovery



Stainless General



SD Accessories - Included



High Filtration Efficiency Unit



Shooting Range



- IEC規格認証の防爆・防火型掃除機（保護等級 Ex d II A T4）
- 接地抵抗値 10Ω以下
- 0.3 ミクロンで 99.995%の効率の HEPA フィルター。（検査済み： IEST RP- CC001.H14 by MPPS method as per EN 1822.）
- 可燃性で有毒な粉末（未使用の火薬や鉛の汚染物質）の回収用に設計されています。射撃場、軍の弾薬庫、銃器の製造業者、花火産業に最適です。
- 単相防爆・防火型モーター
- 乾式回収専用と乾湿両用の2機種あり。
- 総ステンレス SUS304 構造。
- 回収物を安全で簡単に処理するための静電気防止型ポリライナーとクリップが付属。
- 移動に便利な4つの静電気防止型車輪付き。
- 静電防止型のツールキット、吸引ホース付。

他の機種同様、出荷前に1台1台エアゾール漏れの検査をしています。



HEPA フィルター



静電防止の布フィルター



標準付属ツールセット

機械仕様			
型式		EXP1-40L (4W) RE HEPA (FR-P)	EXP1-40L (4W) RE HEPA (FR-P) W&D
パーツNo.		T 111334A	T 111335A
乾式回収容量	L	38	38
湿式回収容量	L	--	38
吸引力	kPa	14.3	
エアフロー	m ³ /min	3.1	
供給電源	V	単相 AC100V (防爆プラグは付属しません、お客様にて準備下さい)	
モーターパワー	HP	1.0	
電流	A	7.5	
消費電力	W	750	
外形	cm	H104×W74×L48	H104×W53×L61
重量	kg	34	37

防爆条件

Tiger-Vacの掃除機が防爆・防火型掃除機システムとして法的に認定されるためには、静電気防止型 (SD) であることと、掃除機のいかなる部分でも接地抵抗が10Ω以下であることが必要になります。これにより、Tiger-Vacの品質管理システム ISO9001 : 2008 の基準を満たした防爆・防火型掃除機として認定されます。

HEPA フィルター (標準付属品)		
パーツNo.	数量	仕様
T211027B	1	HEPA フィルター (H14)
フィルターとアクセサリ (標準付属品)		
パーツNo.	数量	仕様
T211013A	1	静電防止メイン布フィルター
T212007	1	静電防止プレフィルター
T211010	1	静電防止液体フィルター (乾湿タイプのみ)

ツールとアクセサリ (標準付属品)		
パーツNo.	数量	仕様
T381400B	1	静電防止カナフレックスバキュームホース 38φ 3m メスカムロックとカフ付
T381364A	1	ステンレス製延長パイプ (2個組)
T381236	1	ユニバーサルツール 径 38φ 46cm アルミ製
T381372D	1	隙間ノズル 径 38φ 28cm ステンレス製
T381185A	1	アルミ製埃ブラシ 12.5cm 静電防止型
T383462	1	円錐先曲リノズル 径 38φ 25cm
T211065B	1	接地テスター

ご注意：TigerVac 以外のツールを使用した場合や、誤った使用方法の場合、完全な防爆型にはなりません。